

いわきの子

岩城小学校
学校便り
第29号
R4.7.20
文責：佐藤

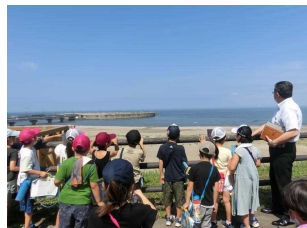
〈学校教育目標〉「ふるさとに誇りをもち たくましく生き抜く 子どもの育成」

2年町たんけん～3つのちいきをまわったよ～

2年生は、5日道川地域、8日亀田地域、12日松ヶ崎地域の町探検を行いました。道川では道の駅「岩城」を中心に、駅長の加納様から売店やレストラン、温泉、キャンプ場についてていねいに説明をしていただきながら見学しました。見慣れている場所ですが、新しい発見もたくさんあったようです。

亀田では、熊野神社で菊地宮司様から「二礼二拍手一礼」を教えていただき、御神輿や天井の絵について詳しく説明していただきました。龍門寺では、「岩城まち歩き案内人の会」会長佐々木様から「月峯（げっぽう）さん」のお話や、昔の殿様のお墓について説明していただきました。子どもたちは、天鷲城からの景色や岩城小学校が見えること等にも感動したようです。

松ヶ崎では、田口菓子舗さんで見学をして買い物を体験しました。きちんとお金を払うことができほっとしたようです。その後八幡神社を訪れ、松尾宮司様から参拝の仕方や大きな絵馬について説明をしていただきました。熊野神社と比較しながら質問している子どもがいたようで、担任が感心していました。



3つの地域のそれぞれの特徴やよさに触れることができるよう、悩んでの計画でした。計画段階でも様々な方に相談に乗っていただき、また、当日も学校の予定に合わせて地域の方に都合を付けていただきました。

今回の町探検にご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。



学童・小学校連絡協議会

7月15日（金）、道川学童クラブ、亀田児童クラブ、ウェーブ岩城児童クラブの先生方、市民サービス課職員との連絡協議会を行いました。子どもたちの授業参観をしていただき、子どもたちの様子について話題にしました。

自然に異学年の交流ができていて、高学年が下学年の面倒を見てくれている、熱心に勉強ができているというよさがある一方で、通学路で遊んで到着までに時間がかかっている、スクールバスが停車する前に立ち上がって危険だとの困りごとでも聞かれました。

今後も連絡を密にしながら、学校でも学童でも指導に当たっていくことを確認したところでした。



刻参り ～ちょうちん作り～ 寿



7月16日（土）、30日に予定されている刻参りに向けて、提灯作りが行われました。

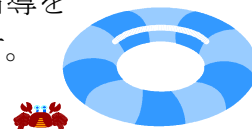
各々自分の好きなキャラクター等の絵を持ち寄り、お家の方の手も借りながら提灯の枠に貼り付けていきました。最後に実行委員長の齋藤先生にロウを塗っていただき、完成です。出来上がった提灯を片手に、とてもうれしそうでした。

どうか30日は晴れますように・・・。

7月14日（木）、「道川海水浴場」安全対策協議会に出席しました。今年は3年ぶりに海水浴場が開設されます。

岩城小学校の子どもは、責任のもてる大人と一緒にという約束になっています。海水浴場には監視員がおりますが、遊泳禁止区域には監視員はおりません。また、今年は海の家は営業はないそうです。

「海水浴のきまり」に親子で目を通し、けがなく、安全に楽しむことができるよう、ご家庭のご指導をお願いします。



お忙しい中、「第1回 由利本荘市学校生活アンケート」「第1回岩城小学校 保護者アンケート」へのご協力ありがとうございました。後者のアンケートについては、結果がまとまり次第学校便りでお知らせします。